

# 開成の杜

第119号 ●2022年9月30日 ●郡山女子大学大学院 ●郡山女子大学 ●郡山女子大学短期大学部 ●郡山女子大学附属高等学校 ●郡山女子大学附属幼稚園

●発行所／学校法人郡山開成学園 〒963-8503 郡山市開成3丁目25番2号 ☎024(932)4848(代) <https://www.koriyama-kgc.ac.jp> ●発行人／学園長 関口 修



(撮影 山口郁生)

従来の施設を整備して開館した「生活文化博物館」

## 人生を訪ねて



理事長・学園長 関口 修

先日、私立学校に関する会議のため、東京に参りました。その折、東京駅を通りながら雑踏のなかで芭蕉の旅を思い出していました。

俳人松尾芭蕉は奥の細道への旅立ちに「月日は百代の過客にして、行かふ年も又旅人也」。「船頭や馬子として客を待つ人たちも、皆年月を重ね旅人のようなもの」と表現しました。芭蕉は、その思いのなかで人生いろいろ、みんなも色々などと歌の文句に出できそうな場面に遭遇したのではないのでしょうか。

独りの人間には其々の人生があります。学生・生徒の皆さんは進むべき人生の方向を心に刻んでいるものと思えます。如何でしょうか。

学生時代に歴史を学んでいた私は、それなりの専門分野を生かして行ければと思いつながら、単位履修に苦労したことが残っています。卒業後、適当な仕事が見つからず、親の勧めもあって就職し、社会人になってから気が付いたことがあります。一人の人間として生きて行く為に必要最低限の常識・礼儀すら会得して居ないという現実には直面したのです。恥かきの日々は苦しさしかありませんでした。

大学を卒業したのだから一人前だ、立派な社会人だと言

えない自分を恥じ、懸命に常識を学び、仕事に邁進しましたが、大きな病に遭遇してしまいました。その長い療養中に許された唯一の楽しみが読書でした。

様々な種類の本を読み進めたなかで多種多様な人物像との出逢いがありました。漸く嬉しいめぐり逢いがあり、自分の進むべき方向を見つけ、読書の素晴らしさをも体験したのでした。

出逢いは江戸時代を築いた徳川家康（山岡荘八著）でした。家康の人生訓を紹介するには長すぎますので簡単に紹介します。

「一生は重き荷を背負い、我慢し、急がず、不自由を常とし、慎んで、怒らず、勝つ事ばかり考えては自分に害となるから、自分を戒めて、他人を責めないことが肝心なので、及ばないことは過ぎたるより優る」としているのです。謙虚さと慎重さに驚き感銘いたしました。

今はもう秋、読書の季節になりました。耳を澄ませば心を静める虫の音が落ち着いた環境を整えてくれます。本のページを捲りながら、自分探しは如何でしょうか。顧みると長らくのコロナ疲れもあるでしょうが、我慢を重ねてきている日々を思い出し、災い転じて福となす生き方を考えるのも楽しいかもしれせん。

まもなく待望の『もみじ会』を開催出来るでしょう。先輩の皆さんが残したレガシーを引き継ぎましょう。

# 日本風俗美術館から

# 生活文化博物館へ

館長 齋藤 美保子

今年度、学園運営組織の中に附属機関のひとつとして「郡山女子大学 生活文化博物館」が設置され、従来の「日本風俗美術館」を整備して、教育・研究資料を収集、保管、展示する新たな博物館が開館する運びとなりました。来年度、博物館としての登録を福島県に申請することを目指し、「開館記念展」を準備してきました。せせらぎ小道沿いの表示が一新され、角丸長方形の横長案内板が立ったのを、目にした方もおられるでしょう。

展示の中核は、昭和41年から59年まで、卒業記念として代々の卒業生が購入してくださった、服飾史家、井筒雅風氏監修

の日本服飾史を再現した等身大の人数35体です。そこに名誉学園長、関口富左先生が収集された絵画や陶磁器等が加わり、さらに、開館を記念する最初の企画展として、学園の各行事の際に特注された染織や漆芸等の優品の数々を展示しました。

今後この博物館を通して、学園の歴史と伝統、教育・研究資料を守りつつ、学内外に対しての新たな発信に寄与して参ります。

## もみじ会初日に開館式

生活文化博物館の開館式は10月27日(木)、もみじ会の開場式に引き続き行われる。



館内を見学する学生

また「開館記念展」に先行して第216回芸術鑑賞講座として学生の館内見学を9月に実施した。

## 就職部より

今年度のインターンシップは新型コロナウイルスの感染症の拡大に伴い、昨年よりも受け入れが厳しく、変更や中止を余儀なくされるケースが13件あったが、83名(大学58名・短大25名)の学生が、3日間のインターンシップを無事終了した。学生のために貴重な時間を費やし、プログラムを組み、また実習経験のない学生を受け入れて頂いた皆様から感謝を申し上げたい。

9月5日の報告会では、率直な声を聴くことができた。目標を設定したが自分に足りなかつ

た事、将来自分がやりたい事やこれから大学で学びたい事が明確になり、自分自身を省みる良い機会になった。実際の仕事で求められるレベルの高さや進め方を実感して、社会の厳しさに気づき、これからの学習意欲につながり、受け入れ先には卒業生も多くおり、学生時代に思いを馳せながら語り、地域貢献している姿は掛け替えのない存在であり頼もしかった。

で仕事に取り組み姿勢は人間性を高めていくので、時代が変わっても大切ではないだろうか。行動に移すことで成長できるので、スキルを磨き何事も挑戦してほしい。



栄養指導の準備をする学生=郡山市立橘小学校

## NEWS 学園ニュース

### 郡山開成学園美術展

第4回郡山開成学園美術展は8月10日から16日まで郡山市うすい百貨店で開かれた。

短期大学部地域創成学科の学生をはじめ、短大、附属高校の教員、卒業生、生涯学習講座の受講者らの作品約40点が出品された。

油彩、水彩、デザイン、彫刻などそれぞれの個性あふれる力作が並び、訪れた人の目を楽しませた。



個性あふれる作品が並んだ美術展

短期大学部地域創成学科の学生による藍染研究会は7月、校舎の修繕作業に当たる工事関係者へ手作りの手ぬぐいとタオルを贈った。猛暑の下で作業をする人たちに防臭と殺菌効果のある藍で染めた品物を使ってもらおうと申し出た。研究会の1年生3人が代表して工事を請け負った遠藤工務店の竹田社長へ手渡した。

### 藍染の手ぬぐい贈る



藍染の手ぬぐいを贈った学生



高校の教諭に説明する主任ら

### 教育内容や入試方法説明

高校の進路指導担当教諭らを対象にした2023年度大学・短期大学部教育内容及び入学者選抜実施方法等説明会は6月24日に開かれた。

県内外から40校43人が参加した。関口修学長が挨拶した後、各学科の主任が教育内容や求める学生像、入学者選抜方法などを説明。奨学金・特待生制度、就職状況なども紹介した。個別面談も行い、各学科や部局ごとに相談を受けた。

## 芸術鑑賞

# 腰越さんの歌に感動

第215回芸術鑑賞講座はソプラノ歌手の腰越満美さんを迎えて6月8日、建学記念講堂で開かれた。

コロナ禍のため同講座で生の演奏を聴くのは3年ぶり。東京二期会会員で桐朋学園大学教授も務める腰越さんは、ピアノ伴奏の梅田朋子さんと共にステージに立った。

前半はモーツァルトの歌曲やブッチェーニのオペラアリアなど、後半は北原白秋作詞、山田耕作曲の「この道」、武満徹作詞作曲の「小さな空」など日本の歌曲を歌い上げた。学生・生徒らは、数々のオペラの舞台でソリス



数々の歌曲を披露した腰越さん



梅田さんの伴奏で歌う腰越さん

トを務める腰越さんの歌声に引き込まれ、感動の拍手を送った。公演は感染症拡大防止に配慮し、午前は附属高校生、午後は大学・短大生(一部はリモート配信)の2回にわたり行われた。

## 2023年度 入学者選抜日程

選抜種類	出願期間		選抜日	可否通知発送日	入学手続き締切日		
	専願	併願					
総合型選抜	I期	専願	9月12日(月)~9月30日(金)	10月15日(土)	10月21日(金)	11月4日(金)	
	II期	専願	11月15日(火)~12月8日(木)	12月17日(土)	12月23日(金)	1月12日(木)	
	III期	専願	2月6日(月)~2月17日(金)	2月27日(月)	3月3日(金)	3月17日(金)	
学校推薦型選抜	指定校推薦		専願	10月11日(火)~10月25日(火)	11月5日(土)	11月15日(火)	11月29日(火)
	公募推薦	I期	専願	10月11日(火)~10月25日(火)	11月5日(土)	11月15日(火)	11月29日(火)
		II期	専願	11月15日(火)~12月8日(木)	12月17日(土)	12月23日(金)	1月12日(木)
		III期	専願	3月6日(月)~3月13日(月)	3月20日(月)	3月24日(金)	3月31日(金)
	専門学科・総合学科推薦	I期	専願	10月11日(火)~10月25日(火)	11月5日(土)	11月15日(火)	11月29日(火)
		II期	専願	11月15日(火)~12月8日(木)	12月17日(土)	12月23日(金)	1月12日(木)
	特別特待生		専願	10月11日(火)~10月25日(火)	11月5日(土)	11月15日(火)	11月29日(火)
特待生		専願	10月11日(火)~10月25日(火)	11月5日(土)	11月15日(火)	11月29日(火)	
社会人・特別選抜	I期	専願	10月11日(火)~10月25日(火)	11月5日(土)	11月15日(火)	11月29日(火)	
	II期	専願	11月15日(火)~12月8日(木)	12月17日(土)	12月23日(金)	1月12日(木)	
一般選抜	I期	併願可	1月10日(火)~1月26日(木)	2月4日(土)	2月13日(月)	【第1回】2月24日(金) / 【第2回】3月17日(金)	
	II期	併願可	2月6日(月)~2月17日(金)	2月27日(月)	3月3日(金)	3月17日(金)	
	III期	併願可	3月6日(月)~3月13日(月)	3月20日(月)	3月24日(金)	3月31日(金)	
大学入学共通テスト利用選抜	I期	併願可	1月10日(火)~1月26日(木)	※2月4日(土)	2月13日(月)	【第1回】2月24日(金) / 【第2回】3月17日(金)	
	II期	併願可	2月6日(月)~2月17日(金)	※2月27日(月)	3月3日(金)	3月17日(金)	
	III期	併願可	3月6日(月)~3月13日(月)	※3月20日(月)	3月24日(金)	3月31日(金)	

◇募集人員 ※大学入学共通テスト利用は短期大学部のみ面接等を実施します。

- 【大 学】○家政学部  
生活科学科 社会福祉専攻・建築デザイン専攻……40名  
食物栄養学科……80名  
【短期大学部】健康栄養学科……70名  
幼児教育学科 幼児教育コース……125名  
チャイルドミュージックコース……15名程度  
地域創成学科……80名

※大学院人間生活学研究科(4月入学)は修士課程10名、博士課程3名。大学3年次編入は両学科とも各10名。短期大学部専攻科文化学専攻・幼児教育学専攻は各10名。

## 2023年度 入学者選考に関する日程 附属高等学校

【附属高等学校】普通科…80名／音楽科…15名／美術科…20名／食物科…35名(昨年度)

■2023年度入学者選考に関する日程一覧

	推薦生		特待生	一般生
	専願	併願		
出願期間	令和5年1月5日(木) 9:00~16:00 1月6日(金) 9:00~12:00 【郵送の場合、令和4年12月14日(木)~令和5年1月6日(金)必着まで】			
選考日	令和5年1月18日(木)		令和5年1月18日(木) 1月19日(木) ※部活動特待生は18日のみ	令和5年1月19日(木)
合格発表日	令和4年1月25日(木) 12:00			
入学手続き期間	専願推薦生 令和5年1月26日(木)~2月3日(金) 併願推薦生 【第1次】令和5年1月26日(木)~2月3日(金) 【第2次】~3月16日(木)		令和5年1月26日(木)~2月3日(金)	【第1次】令和5年1月26日(木)~2月3日(金) 【第2次】~3月16日(木)

## もみじ会 10月27・28日開催

### テーマ「不易と流行」4年ぶり公開へ

第76回もみじ会は10月27日(木)、28日(金)に開催される。学校法人郡山開成学園の建学の精神に基づき、日頃の学習成果を学内や地域社会へ広く紹介する場として催す。過去3年は大雨被害やコロナ禍で中止か、学内発表だったため、4年ぶりの一般公開となる。

27日は午前10時から開場式を行った後、午後3時30分まで一般公開する。28日は午前10時から午後3時30分まで様々な発表を行う。

応えて新たに創りだしていくもの融合を示す。

芸鑑「日本画展」は10月4~9日公開  
もみじ会協賛の第217回芸鑑賞講座「日本画展」は10月4日(火)から9日(日)まで建学記念講堂展示ロビーで開催する。

ちよととサキドリ  
高校生から高い関心  
学生募集の一環として2年目を迎えた「ちよととサキドリ! 女子大生」は、5月から各学科で取り組み、8月末までに30講座を終了した。



建築史のプレゼンを学ぶ高校生

来年2月にも1講座  
短期大学部健康栄養学科は来年2月5日に高校1、2年生を対象にした講座を開く。行事食をテーマにバレンタインデーを控え「ガトーショコラ」作りを実習する。



## オープンキャンパスに4回で1175人参加

今年度のオープンキャンパスは6月から9月まで4回開催され、高校生(過年度卒・編入学志望者含む)751人、同伴者424人の計1175人が参加した。各回とも新型コロナウイルス感染症の対策を取りながら、建学記念講堂を使って全体会を実施し、関口修学長の挨拶、本学の学びと特長や学友会活動の説明などを繰り返した。

各学科に分かれての入試対策の説明、模擬授業、在学生との交流・懇談なども参加者から好評を得た。



幼児教育学科の模擬授業

## 附属幼稚園

### 10月1日から願書受付開始

附属幼稚園は10月1日から令和5年度の入園願書受付を開始します。

対象は平成29年4月2日から令和2年4月1日までに生まれたお子さん。募集人数は満3歳児20名、年少児(3歳児)25名、年中児(4歳児)と年長児

(5歳児)各若干名。

「よくみるよくきくよくかんの遊びを通して、幼児期に必要な協働性や思考力を育みます。問い合わせは同幼稚園 電話024(923)4001へ。



# がんばる!! われら!! 附属高校 運動部 文化部

この夏、附属高校の生徒たちが躍動した。運動部は全国高校総合体育大会(インターハイ)に過去最多の6つの部が出場。文化部も全国高校総合文化祭(総文)や演奏会などで活動成果を発揮した。

## バレーボール部

インターハイ・バレーボール競技は徳島県徳島市などで行われました。予選グループ戦で四天王寺(大阪府代表)に接戦の末、1-2で敗れましたが、敗者復活戦で首里(沖縄県代表)を2-0で破り、決勝トーナメントへ進出しました。本校は2回戦からの出場で熊本信愛女学院(熊本県代表)と対戦し2-0で勝利、目標だった全国大会ベスト16を達成しました。ベスト8をかけた3回戦では優勝した大阪府代表の金蘭会に惜敗しました。随所に本校らしいプレーを見せ、念願を達成してチームとして大きく成長することができました。次の目標に向けて頑張ります。



## 卓球部

インターハイ卓球競技は愛媛県宇和島市で開催され、ダブルスに望月美玖里(3年)・西牧優衣(2年)とシングルに西牧優衣が出場しました。各県のトップクラスの選手と試合をしてとても貴重な経験になりました。ダブルスは1回戦、シングルスは3回戦で惜敗しましたが、自分たちのプレーが全国でも通用したことは自信になりました。今回の結果に満足することなく、日々の練習を頑張ります。また、いつも応援してくださる先生方や家族、チームメイトへの感謝の気持ちを忘れず、今後とも努力します。



## 新体操部

新体操部7名は、香川県高松市総合体育館で行われたインターハイに出場しました。団体演技は34位という結果でした。ミスを恐れず全力で演技をすることで、スピード感のあるクールな演技を表現しました。団体演技の曲名「we running(私たちは走っている)」のように、7名の心を一つにしてインターハイという目標に向かって走り続けることができました。私たちに支えてくれる人たちに感謝の気持ちを忘れず、これからも練習に励んでまいります。ご声援をいただいた皆様に感謝いたします。



## 剣道部

高知県高知市で行われたインターハイ剣道競技女子個人戦に3年の井上由海が出場しました。3年間の思いを剣道で表現しようと、気持ちを盛り上げて試合場に入りました。愛知県

## 大会結果・報告

- 【バレーボール部】
  - ◆福島県高等学校体育大会
    - 第1位 東北大会・全国大会出場
    - ◆東北高等学校バレーボール選手権大会
      - 第3位
  - ◆福島県総合体育大会
    - 第1位
  - ◆四国高校総体(インターハイ)
    - 予選リーグ
      - 本校 1-2 四天王寺(大阪)
      - 本校 2-0 首里(沖縄)
    - 決勝トーナメント2回戦
      - 本校 2-0 熊本信愛女学院
    - 同3回戦
      - 本校 0-1 金蘭会(大阪)

- ◆東北高等学校ハンドボール選手権大会
  - 第3位
- ◆福島県総合体育大会ハンドボール競技
  - 第1位
- ◆四国高校総体(インターハイ)
  - 1回戦
    - 本校 10-29 高松商(香川)

- 【卓球部】
  - ◆福島県高等学校体育大会
    - 学校対抗 第2位 東北大会出場
    - ダブルス
      - 第2位 望月美玖里(3年)・西牧優衣(2年)
      - 東北大会・全国大会出場
      - 第5位 伊藤今日香(3年)・兼谷彩音(2年)
    - 東北大会出場
      - 第5位 鈴木美夢奈(3年)・本間千尋(3年)
    - シングルス
      - 第3位 西牧優衣 東北大会・全国大会出場
      - 第5位 望月美玖里、兼谷彩音 東北大会出場
  - ◆東北高等学校卓球選手権大会
    - 学校対抗 第2位
    - シングルス
      - 第3位 西牧優衣

- ◆福島県総合体育大会
  - 少年女子団体 第2位
  - 女子シングルス 第3位 西牧優衣
- ◆四国高校総体(インターハイ)
  - ダブルス1回戦
    - 望月美玖里・西牧優衣 2-3 穴戸・向井(札幌大谷)
    - シングルス2回戦
      - 西牧優衣 3-1 穂村(長崎・鎮西学院)

- 【陸上競技部】
  - ◆福島県高等学校体育大会
    - 円盤投げ 第2位 鈴木嶺菜(2年) 東北大会出場
    - 砲丸投げ 第6位 杉内彩乃(2年) 東北大会出場
    - 400MH 第6位 西間木侑果(3年) 東北大会出場
    - 2000M障害 第6位 薄ひなの(3年)
    - 5000M競歩 第5位 芳賀香菜美(3年)
  - ◆東北高等学校陸上競技大会
    - 円盤投げ 第6位 鈴木嶺菜 全国大会出場
    - ◆福島県陸上競技選手権大会
      - 400MH 第3位 西間木侑果
      - 3000M障害 第5位 薄ひなの
      - 5000M競歩
        - 第4位 芳賀香菜美
        - 第5位 市川川菜(2年)
        - 第6位 宗像亜恋(1年)
    - ◆東北高等学校陸上競技大会
      - やり投げ 第5位 鈴木嶺菜
      - 少年B円盤投げ 第6位 鈴木嶺菜

- ◆東北高等学校陸上競技大会
  - 4x100Mリレー
    - 第4位 三高玲奈(3年)・石井怜美(2年)・西間木侑果・高橋優佳(3年)
  - ◆四国高校総体(インターハイ)
    - 円盤投げ 鈴木嶺菜 34m67 予選19位、敗退

- ◆東北高等学校陸上競技大会
  - 第4位 長沼瑠羽(1年)
  - 第5位 横山花(2年)
  - 第6位 岡田このは(2年)
  - フープ 第1位 橋本つづみ
  - 第3位 佐藤若菜
  - ボール 第2位 佐藤若菜
  - 第3位 長沼瑠羽
- ◆東北高等学校体操競技・新体操選手権大会
  - 個人総合 第2位 佐藤若菜
  - フープ 第1位 佐藤若菜
  - ◆福島県総合体育大会新体操
    - 団体総合 第1位
    - 団体 第1位
    - フープ 第2位 佐藤若菜
    - ボール 第3位 橋本つづみ

- ◆東北総合体育大会
  - 少年ボール 第3位 橋本つづみ
  - 少年フープ 第3位 佐藤若菜
- ◆四国高校総体(インターハイ)
  - 団体 第34位

- ◆東北総合体育大会
  - クラブ
    - 第1位 横山花
    - リボン
      - 第1位 長沼瑠羽
      - 第2位 岡田このは

- ◆東北総合体育大会
  - 少年ボール 第3位 橋本つづみ
  - 少年フープ 第3位 佐藤若菜
- ◆四国高校総体(インターハイ)
  - 団体 第34位

- ◆東北総合体育大会
  - 少年ボール 第3位 橋本つづみ
  - 少年フープ 第3位 佐藤若菜
- ◆四国高校総体(インターハイ)
  - 円盤投げ 鈴木嶺菜 34m67 予選19位、敗退

- ◆東北総合体育大会
  - 少年ボール 第3位 橋本つづみ
  - 少年フープ 第3位 佐藤若菜
- ◆四国高校総体(インターハイ)
  - 円盤投げ 鈴木嶺菜 34m67 予選19位、敗退

郡山女子大学と郡山女子大学短期大学部は、東日本大震災と原発事故からの復興に取り組み双葉郡の自治体や住民らとの連携を深めている。

8月16日に郡山市西部体育館で催された「第1回ふくしま・ふたば合同夏祭り」には、大學生活科学科、食物栄養学科、短大健康栄養学科、地域創成学科の教員と学生が参加した。

双葉郡から避難し、郡山市周辺の復興公営住宅などで暮らす人々と市民の交流を目的に企画されたイベントで、各学科のブースを開設した。

生活科学科は香りで安らぐアロマスプレーを作るワークショップを出展。食物栄養学科と健康栄養学科は双葉郡葛尾村や

## 双葉郡の復興、交流に貢献 大学・短大の学生と教員ら

榑葉町の特産品開発で手掛けているエゴマや凍み餅、サツマイモを使った菓子、アイスなどを販売した。

郡山のうねめ踊りを習う場



ふたば合同夏祭りに出展した女子大ブース



うねめ踊りを習い輪をつくる学生たち



浴衣姿の学生から試作品を受け取る来場者

葛尾村の特産品開発に役立て

本学と包括連携協定を結ぶ

村益踊りの会場の特産物をい

かしたアレンジ商品を配布した。

康栄養学科は8月14日、葛尾

村益踊りの会場の特産物をい

かしたアレンジ商品を配布した。

本学と包括連携協定を結ぶ

葛尾村の特産品開発に役立て

## 葛尾村盆踊りで 試作品など配布

ようど、村内の行事に合わせて試作品を提供している。コロナ禍のため3年ぶりの開催となった盆踊りでは、エゴマ入りのパンとふりかけ、凍み餅を利用したマフィンや団子、おやきなどを配った。帰省した人たちは「故郷の味を思い出す土産になる」と喜んでた。

**特別支援教育の受講生が  
バリアフリーマップ作る**

大學生活科学科の特別支援教育の授業で学内のバリアフリーマップを作成した。社会福祉、建築デザイン専攻の学生22人がアイデアを出し合った。全体地図では、多目的トイレやエレベーターの場所、扉の形状、渡り廊下がどこに繋がっているかを示した。車椅子の利用者は、限られた数のトイレやエレベーターの場所が一目でわかる移動時間のロスを防ぐことができる。



各館の詳細な説明図もあり、絵の得意な学生が考えたカメラとカニのキャラクターが案内している。



私たちは愛媛県で行われたインターハイに出場してきました。初戦、香川県代表の高松

## ハンドボール部



## 陸上競技部



鈴木嶺菜 2年=写真右

徳島県で開催されたインターハイ陸上競技の円盤投げに2年の鈴木嶺菜が出場しました。自身初となる全国大会で決勝進出とはなりませんでしたが、自己記録を更新(34m67)することができました。このような状況下でしたが、無事に大会が開かれ、出場できたことは、多くの方の協力と支えがあつてのことだと思えます。今後一つひとつ

東京で開催された第46回全国高校総合文化祭(とうきょう総文2022)のパレード部門に出場しました。現地に赴いて演奏するのは3年ぶりだったため、宿泊を伴う遠征にも大変緊張



## マーチングバンド部



て記念講堂のステージで演奏するのは初めての経験で、堂々と演奏する姿を保護者の皆様に観ていただくことができました。生徒が中心となって演奏会の運営を行ったことも大きな学びとなりました。

- ▼同3回戦 西牧優衣 0・3 野川(東京・武蔵野)
- 【テニス部】
- ◆福島県高等学校体育大会県南地区大会 第3位
- ▼団体 ベスト8
- ◆福島県総合体育大会県南地区大会 少年1部ダブルス 第3位 大沼美優(2年)・吉田咲穂(2年)
- ▼少年II部シングルス 第2位 古川沙季(1年)
- 第3位 佐藤空(1年)
- ▼少年II部ダブルス 第2位 古川沙季・佐藤空
- ◆福島県総合体育大会 少年II部シングルス 第3位 古川沙季
- 【新体操部】
- ◆福島県高等学校体育大会 大会出場 第1位 東北大会・全国大会出場
- ▼個人総合 第2位 橋本つづみ(3年) 東北大会出場 第3位 佐藤若菜(1年) 東北大会出場
- 【剣道部】
- ◆福島県高等学校体育大会 団体 第2位 井上由海(3年) 東北大会・全国大会出場 第5位 三瓶詞乃美(3年) 東北大会出場
- ▼東北大会出場
- ◆東北高等学校女子剣道選手権大会 団体 ベスト8
- ▼個人 第3位 井上由海
- ◆福島県総合体育大会剣道競技 団体 第2位
- ◆四国高校総体(インターハイ) 個人1回戦 井上由海・コ村田(愛知・星城)
- 【弓道部】
- ◆福島県高等学校体育大会 団体 準決勝敗退
- ◆福島県総合体育大会弓道競技 団体遠征 第1位 清水田あゆみ(3年) 芳賀梨瑚(2年) 三瓶莉奈(2年)



学校 法人 郡山開成学園

令和3年度 事業報告

一、法人の概要

(1) 建学の精神
本学園は、建学の精神「尊敬」「責任」「自由」を教育目標としている。

(2) 学校法人の沿革
○法人名 学校法人郡山開成学園
○創立 昭和22年4月22日
○所在地 福島県郡山市開成三丁目25番2号

○代表者 理事長 関口 修
○設置学校名
郡山女子大学大学院
開設 修士課程平成4年4月
博士課程平成8年4月

郡山女子大学
開設 昭和41年4月
郡山女子大学短期大学部
開設 昭和25年4月
郡山女子大学附属高等学校
開設 昭和32年4月
郡山女子大学附属幼稚園
開設 昭和30年4月

郡山女子大学
学長 関口 修
郡山女子大学短期大学部
学長 関口 修
郡山女子大学附属高等学校
校長 関口 修
郡山女子大学附属幼稚園
園長 賀門 康博

(3) 学校・学部・学科等の入学定員、学生数の状況(令和3年5月1日現在)
在籍総数 1,553名
前年度比 1,553名
増減 57名増
学則等収容定員 2,259名

(4) 役員等(令和3年5月1日現在)
理事9名・監事2名・評議員22名
理事等7回開催 評議員会3回開催 監事監査1回実施 会計士監査1回実施

(5) 教職員数(令和3年5月1日現在)
表②参照

二、事業の概要(当該年度)

本学の建学の精神である「尊敬」「責任」「自由」と学園の基本方針である「品位高尚」「秩序儉約」「創造自立」を根幹として、それぞれの学校、学部、部署等において計画した教育並びに運営に関する事項を実施した。

(1) 教育等実施内容

部署毎に年度当初に立てた計画(Plan)に基づき、実施(Do)、評価(Check)、改善(Act)のPDCAサイクルに従い、教育活動並びに事務活動を行った。
(2) 令和3年度入学学生・入園児数
大学院2名・大学116名・3年編入学13名・短大253名・専攻科7名・高校150名・幼稚園32名
計573名(前年度比+9名増)

(3) 令和3年度修了生・卒業生
大学院3名・大学92名・短大253名・専攻科3名・高校171名・幼稚園50名 計572名

(4) 学園全体で実施した主な事業
・令和3年度年度当初学則全体職員会
・新型コロナウイルス感染症対策(1回目・1,000名、2回目・995名)
・第75回もみじ会(学生教職員のみ)
・令和4年度大学入学共通テスト(会場校)
・令和3年度自己点検報告会
・令和3年度年度末学園全体職員会
・令和4年度新任式
(以下、新型コロナウイルス感染症の影響により中止)

表① 院生・学生・生徒・園児在籍総数(令和3年5月1日現在) [1,553名:前年度比57名増] 学則等収容定員[2,259名]

Table with columns: 課程名, 入学定員, 在籍学生数, 収容定員. Rows include 修士課程, 博士課程, 合計.

Table with columns: 学科名, 入学定員, 在籍学生数, 収容定員. Rows include 生活科, 食糧栄養, 合計.

Table with columns: 短期大学部, 在籍学生数, 収容定員. Rows include 健康栄養, 幼児教育, 地域創成, 合計.

Table with columns: 専攻科, 在籍学生数, 収容定員. Rows include 文化学専攻, 合計.

Table with columns: 附属高等学校, 在籍学生数, 収容定員. Rows include 普通科, 音楽科, 美術科, 食物科, 合計.

Table with columns: 附属幼稚園, 在籍園児数, 収容定員. Rows include 3才児, 4才児, 5才児, 合計.

表② 教職員数(令和3年5月1日現在)

Table with columns: 学校別, 教員数, 職員数, 非常勤, 合計. Rows include 郡山女子大学, 郡山女子大学短期大学部, etc.

◇放送大学福島学習センター出向職員 5名

影響により中止
・学園創立75周年記念式典(大学・短大・高校)
・家族会役員・常任委員会合同委員会(書面開催)
・令和3年度郡山開成学園家族会総会(書面開催)

(5) 大学院 大学 短大で実施した主な事業
・新入生オリエンテーション(学内)
・大学院第28回、大学第56回、短大第72回、専攻科第22回入学式
・関口育英奨学生認定式(大学10名、短大10名)
・特待生認定式(大学13名、短大19名)
・第1~4回オープンキャンパス(参加者計1157名)

・ネットトラブル防止対策講座
・令和4年度入学式・短大入学式選抜実施内容及び教育内容等説明会
・第1~3回高大連携基礎能力適性調査
・同窓会奨学生認定式(大学5名、短大8名)
・教員免許状更新講習 サマリーフ レッスンプログラム
・第57回学園教育充実研究会(大学・短大、事務局)
・大学院第27回、大学第53回、短大第71回、専攻科第21回卒業式

・以下、新型コロナウイルス感染症の影響により中止
・大学・短大 大運動会
・春のオープンキャンパス(令和4年4月に延期)
○その他の実施内容
・主任 大学・短大教授会・研究科委員会(月1回)、入試判定会議、教務委員会、学生生活委員会、就職委員会、担当研究会、図書館運営委員会、卒業研究発表、就職ガイダンス(年6回)、公務員試験対策講座(年3回)、キャリアアップセミナー(年4回)、インターシンプ(単位認定型)
○令和3年度卒業生就職状況
【大学】就職希望者83人 就職決定者83人(就職率100%)
【短大】就職希望者223人 就職決定者221人(就職率99.1%)

(6) 附属高等学校
「私を創るー未来の私を考えてー」の努力目標を掲げ、生徒一人ひとりが自分の目標を設定し、高校生活をより有意義に送るために、生徒の自己啓発と自覚性を育成する観点から、全教員が一丸となって取り組んだ。
○実施した主な内容
・第65回入学式・新入生歓迎会
・同窓会奨学生認定式(2人)
・附属高校入試説明会(教員、塾関係者68名)
・第1~3回週末個別相談会(計中学生12名・保護者11名)
・大運動会・もみじ会前夜祭
・第1、2回学校説明会(計中学生56名・保護者41名)
・修学旅行(沖繩)
・美術科卒業作品展・食物科卒業発表会・音楽科卒業演奏会

(7) 附属幼稚園
「よくみる よくきく よくかんがえて」を教育目標として、教職員全員が一丸となって、園児一人一人にきめ細

かい保育と基本的な生活習慣を身に付けさせるとともに集団での遊びにも力を入れて保育を行った。
○実施した主な事業
・第67回入園式
・遠足、プラネタリウム見学、夏期保育(年長)
・学園教育充実研究会(幼稚園部会)
・運動会
・ほくとわたしの発表会
・卒園記念作品展
・第67回卒園式
○その他の実施内容
・ハロウィンパーティ、クリスマス会、おもちつき、お別れ会食、ひなまつり
(以下、新型コロナウイルス感染症の影響により中止)
・父母の講座
・「ついで」参加、父母の講座
(8) 家庭寮(令和3年度在寮生85名)
新入寮生・在寮生オリエンテーション、リーダー会議(月1回)、七夕会、いも煮会

(9) 大学図書館(高校分館を含む)
運営委員会、蔵書点検、選書ツアー、郡山女子大学ヒストリアトル
(10) 保健室
定期健康診断(大学・短大生、高校生、幼稚園児、教職員)、ストレッチ
(11) 学園創立者関口育英奨学生の採用
令和3年度(新入生)大学生10名、短大生10名、高校生10名 計30名
(12) 学生・生徒・園児募集
大学・短大進学相談会(会場形式、WEB、高校内)、高等学校訪問、附属高校入試説明会、園児募集パンフレット作成、学生・生徒募集のための学校案内作成、ホームページ更新
(13) 部活動及び応援等の活躍状況(一部)
○高校
・第74回 全日本バレーボール高等学校選手権大会(春の高校バレー)県代表決定戦 第1位 全国大会出場
・第67回 県高等学校体育大会新体操競技団体 第1位 個人総合 第1位 令和3年度全国高等学校体育大会(インターハイ)出場
・第67回 県高等学校体育大会ハンドボール競技 第1位 令和3年度インターハイ出場
・第67回 県高等学校体育大会卓球競技 学校対抗 第1位 令和3年度インターハイ出場
・第67回 県高等学校体育大会剣道競技 女子団体戦 第2位、女子個人戦 第3位
・第67回 県高等学校体育大会テニス競技 4人制団体戦 ベスト8
・第76回 東北高等学校陸上競技大会 4種目出場
・第39回 県高等学校女子駅伝競走大

会 第2位 同東北大会 第8位
・第74回 県総合体育大会弓道競技女子団体 第1位
・第50回 マーチングバンド・パントトウワリング大会 東北大会高等学校の部 金賞
・第20回 マーチングステージ全国大会 高校・一般の部 出場
・第75回 県合唱コンクール 銅賞
・第5回 県高等学校英語プレゼンテーションコンテスト 3名出場
・日独高校生短編アニメーション映画国際共同制作プロジェクト 4名参加
・第26回 県高校生放送コンテスト テレビキャンペーン優秀賞
・第66回 県たなばた展書道 特選2名 金賞6名 銀賞8名
・研究部 Programming Festival 2021 社会課題解決部門 SDGs 入賞
・音楽科生 第31回 日本クラシック音楽コンクール 全国大会出場
・美術科生 第16回 西会津国際芸術村公募展 2021 準大賞
・食物科生 食肉物産創作発表会 2021 ミートリカコンテスト 全国大会 審査員特別賞

○大学・短大
・第7回 ふくしま経済・産業・ものづくり賞 奨励賞(地域創成・健康栄養学科グループ)
・第43回 北日本学生陸上競技対抗選手権大会 女子200m 第2位
(14) 安全管理
・安全防災訓練にて身の安全確保訓練を実施
(15) 施設・設備関係
施設・設備の整備は、安全性(災害対策等)とアメニティ(快適な空間)に配慮した教育研究環境の整備を優先順位により実施
(16) 環境関係
・令和3年度温暖化防止にみんなで取り組む「福島県定書」事業において、郡山女子大学・同短期大学部が「緩和分野賞」を受賞。

(17) その他
○芸術鑑賞講座
・第21、2回 芸術鑑賞講座「郡山女子大学周辺の美学」
・第21、3回 芸術鑑賞講座「時空をつなぐ布の力展」
・第21、4回 芸術鑑賞講座「尾形光琳展」
○教養講座
① コロナ禍における日常生活の心構え
大西弘太郎氏(本学教授 医学博士)
② 18歳成年年齢引下げで変わること(阿部亜巳氏(クレイシス法律事務所 弁護士))

○教養講座
① コロナ禍における日常生活の心構え
大西弘太郎氏(本学教授 医学博士)
② 18歳成年年齢引下げで変わること(阿部亜巳氏(クレイシス法律事務所 弁護士))

令和3年度 決算報告

学校法人郡山開成学園の令和3年度決算について、東邦監査法人の監査を受け、理事会・評議員会で報告、決定されましたので、その概要をご報告いたします。

令和3年度資金収支計算書において、前年度繰越支払資金を加えた資金収入合計は、3,171,157千円となり、予算より53,275千円上回りました。これは、その他の収入、前受金収入で見込みを上回ったためです。

資金支出は、管理経費支出で見込みを下回りましたが、人件費支出、教育研究経費支出、設備関係支出等で見込みを上回ったため、2,918,453千円となりました。

その結果、翌年度繰越支払資金は252,704千円となり、予算より15,143千円増となりました。

令和3年度事業活動収支計算書において、事業活動収入合計より事業活動支出合計が大きい。基本金組入前当年度収支差額は、△388,807千円となり、基本金組入額合計△180,369千円を加えた当年度収支差額は△569,176千円となりました。

1 資金収支計算書

資金収支計算書について、その主な内容をご報告いたします。令和3年4月1日から令和4年3月31日まで (単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Rows include 学生生徒等納付金収入, 手数料収入, 寄付金収入, etc.

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Rows include 人件費支出, 教育研究経費支出, 管理経費支出, etc.

4 貸借対照表

貸借対照表について、その主な内容をご報告いたします。令和4年3月31日現在 (単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Rows include 固定資産, 有形固定資産, 土地, etc.

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Rows include 固定負債, 長期未払金, 退職給与引当金, etc.

Table with 4 columns: 科目, 本年度末, 前年度末, 増減. Rows include 基本金, 第1号基本金, 第4号基本金, etc.

5 財産目録総括表

財産目録について、その主な内容をご報告いたします。令和4年3月31日現在 (単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 金額, 備考. Rows include 基本財産, 土地, 建物, etc.



円となりました。一方、貸借対照表では、資産に関しては、将来に備え、教育、研究、施設等を充実させるため、安全で有利な運用に努めております。

また、負債に関しては、退職給与引当金の計上、及び次年度授業料等前受金、期末未払金等以外には、金融機関等からの借入金もなく、健全な財務状況にあります。

令和3年度末の正味資産は、前年度比388,807千円減少し、5,566,381千円となっております。

私たちが、学校法人郡山開成学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和3年度(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表及び附属明細表)を含め、学校法人の業務並びに財産の状況について監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務に関する決定及び執行は適切であり、財産目録及び計算書類は会計帳簿の記載と合致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、学校法人の業務又は財産に關し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する事実はないことを確認いたしました。

令和4年6月2日 学校法人郡山開成学園 監事 橋本 忠雄 監事 遠藤 武士

監査報告書

3 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書について、その主な内容をご報告いたします。令和3年4月1日から令和4年3月31日まで (単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Rows include 学生生徒等納付金, 手数料, 寄付金, etc.

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Rows include 受取利息・配当金, その他の教育活動外収入, etc.

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Rows include 資産売却差額, その他の特別収入, etc.

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算, 差異. Rows include 基本金組入前当年度収支差額, 基本金組入額合計, etc.

2 活動区分資金収支計算書

活動区分資金収支計算書について、その主な内容をご報告いたします。令和3年4月1日から令和4年3月31日まで (単位:円)

Table with 2 columns: 科目, 金額. Rows include 学生生徒等納付金収入, 手数料収入, 一般寄付金収入, etc.

Table with 2 columns: 科目, 金額. Rows include 施設設備補助金収入, 施設整備等活動資金収入計, etc.

Table with 2 columns: 科目, 金額. Rows include 有価証券売却収入, 郡山開成学園創立者関口育英奨学基金引当特定資産取崩収入, etc.

Table with 2 columns: 科目, 金額. Rows include 有価証券売却収入, 郡山開成学園創立者関口育英奨学基金引当特定資産取崩収入, etc.

新しい本が届きました。第20回

BOOK 郡山女子大学 大学図書館

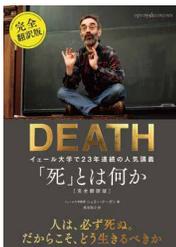
学生さんからリクエストのあった本をご紹介します。



『15歳のテロリスト』

松村涼哉著, KADOKAWA

請求記号 913.6||Ma82



『「死」とは何か』

シェリー・ケガン著; 柴田裕之訳, 文響社

請求記号 114.2||Ke



『図説アーサー王物語』

アンドレア・ホプキンス著; 山本史郎訳, 原書房

請求記号 930.2||Ho



『津田梅子: 科学への道、大学の夢』

古川安著, 東京大学出版会

請求記号 289.1||Tu

学友会のナチュラライフスタッフと学環境委員会は8月27日、郡山市熱海町石筵にある総合教育園で、間伐材を利用したベンチを製作した。熱海グリーン産業の皆さんの指導で土台や座となる木の樹皮をはいたり、ボルトと鋸(かすがい)で連結したりする作業に汗を流した。SDGs 関連で協力するリコージャパン福島支社からの手伝いも得て完成させた。

間伐材使いベンチ製作



ベンチ作りに励む参加者

福島県を元気づけようと同日3日〜5日にヨーク開成山球場などで熱戦を繰り広げた亜細亜大、日本大、青山学院大、国学院大、中央大、駒沢大の選手たちを歓迎し、励ます思いで登場。「会津磐梯山」栄光の架橋などを力強く演奏した。

マーチングバンド部が大学野球の選手を激励の選手を激励



東都大学野球の選手を演奏で歓迎



手作りの品が並び屋台ごっこ

8月の郡山うねめまつりに他の5人のミスとともに采女の衣装姿で初登場。踊り流しに参加するなど多くの人々の注目を浴びた。まつりの後も「ミス郡山」として観光や広報イベントで活躍する。桑島さんは「郡山の魅力を県外はもちろん、郡山に住んでいる方にも気づいていただけるよう頑張ります」と張り切っている。



ミスうねめの桑島さん

ミスうねめに桑島さん

短期大学部幼児教育学科2年の桑島好加さんは、郡山市の魅力をもPRする第58代「ミスうねめ」に選ばれた。

附属幼稚園の夏まつりは7月に催された。屋台ごっこでは工作をした色とりどりの綿菓子や、おいしそうなたこ焼き、ジュースなどが並んだ。どれも一つひとつ気持ちのこもった一品もので、小さい組の園児も混ざって雰囲気を楽しんだ。

附属幼稚園で夏まつり



パンクシー展を見学する学生ら

「パンクシーって誰?」展

短期大学部地域創成学科のアート系学生と附属高校美術科の生徒は今夏、郡山市のビッグパレットふくしまで開かれた「パンクシーって誰?」展を見学した。正体を明かさず、世界中の大都市や紛争地域で批判精神を込めたストリート・アートを描き続けるバンクシーの魅力に触れた。見学の模様と学生・生徒のインタビューは福島中央テレビの番組で放送された。

木もれ陽
この夏、何気なく耳にしたCMの言葉が妙に印象に残った。それは、お盆で帰省したと思われる主人公が、亡き祖父への想いを述懐したものであった。「子どもという未来ができて、気づいたことだけども、ぼく、じいさんの未来だうたんですよね」「あなたは、ぼくにどうして『すてきな過去』でした」。観たのが丁度お盆の時だったこともあり、気がつけば、自身に重ねて思いに耽っていた。近頃はとうとうわか、若い頃ほど無理が利かなくなり、齢を重ねるといふことの意味を実感していた矢先だったためか、この言葉が心に染み渡ってきた。

ところで、わたしが修めてきた学問は、過去から今日まで先人たちがどのように生きて抜いてきたのか、人々の営みを客観的に学び、その教訓をいかに未来へ紡いでいくかを見つめるものだ。むろん、偉人たちが歴史的な主役ではない。市井の人々のごくありふれた過去と未来への想いによって歴史は紡がれてきた。改めて多くの人々とのかわりと、惜しみなく愛を注いでもらったわたしの「すてきな過去」に感謝しつつ、今の自分が、果たして誰かの「すてきな過去」に値するものになれるかと自問する夏であった。

(雅)



入選 地域創成学科2年 佐藤 希美 『家路』

帰り道の途中にある風景を描きました。特にここから見える夕焼けが好きで、刻一刻と変化していく景色が印象的です。砂なども使い、道路の表現にもこだわりました。



入選 青少年美術奨励賞 福島県教育委員会教育長賞 地域創成学科2年 芳賀 凜花 『MIZO』

絞り袋やスプレー、パステルなど、油絵具だけではなく様々な画材を使用することで遊び心がありながらも、人間関係における溝というダークな部分を抽象的に表現しました。

紙上美術展 98

短期大学部地域創成学科の学生2人が第76回福島県総合美術展覧会で入選・受賞しました。青少年美術奨励賞・福島県教育委員会教育長賞と入選の2作品を紹介します。